きれい甲斐

No.99 JANUARY 2024

環境パートナーシップやまなしは、県民・事業者・行政のパートナーシップ（協働）のもと、団体間の連携や情報交換の場づくりなどを通じて、自主的な環境保全活動を積極的に展開していくことを目的として様々な活動を行っています。
環境保全に関する活動を積極的に行っている団体、個人のみなさまのご入会をお待ちしています。

環境パートナーシップやまなし
事務局●〒400-8501山梨県甲府市丸の内1丁目6-1山梨県自然共生推進課内
TEL.055-223-1634 FAX.055-223-1781 ✉shizen@pref.yamanashi.lg.jp
ホームページ パートナーシップやまなし 検索
発行責任者●企画委員長 志 村 宏 司

R70 古紙パルプ配合率70%再生紙を使用しています

やまなし環境活動推進ネットワークフォーラムのご案内

環境パートナーシップやまなしでは、「やまなし環境活動推進ネットワークフォーラム」を（公財）やまなし環境財団と合同で開催します。

このネットワークフォーラムは、県内で環境保全に向けた活動を行っている個人・団体・企業・行政等による活動発表を通じて、より多くの人たちが実践できる具体的な方法を考え合い、課題の解決に取り組んでいく機会とするとともに、参加者相互の情報交流とネットワークづくりの推進を図ることを目的としています。

当日は、（公財）やまなし環境財団の若宮賞の表彰式を行うほか、「人と自然と循環を考える～これからのくらしに向けて～」をテーマに、各団体・企業・行政等及び参加者が相互に交流を深めることを目的としたポスターセッション※を行います。

「ネットワークを広げたい」、「各団体の活動内容を知りたい」、「他の団体と一緒に活動を行いたい」という方、環境に興味をお持ちの方など、多くの皆さんのご参加をお待ちしています。

◆日　時　　令和6年2月18日（日）　14時15分～16時25分頃（受付は14時00分から）
◆会　場　　ぴゅあ総合（男女共同参画推進センター）甲府市朝気1-2-2　電話055-235-4171
◆参加費　　無　料
◆主　催　　環境パートナーシップやまなし、(公財)やまなし環境財団

プログラム

開会あいさつ	14:15～14:25
やまなし環境財団「若宮賞」表彰式	14:25～14:40
ポスターセッション	14:40～16:20
閉会	16:20～16:25

＜ポスターセッション発表団体＞（★若宮賞表彰団体）

- 甲州市環境課
- NPO法人多摩源流こすげ
- 東海大学付属甲府高等学校自然科学同好会★
- 東京電力パワーグリッド（株）山梨総支社
- 都留市地域環境課
- 八ヶ岳野鳥クラブ★
- （株）山梨日日新聞社
- 蓬沢いきいきサロン

※ポスターセッション：参加者が自由に見て回れるようにポスターを掲示、その脇に発表者が待機し、ポスター内容の質疑応答や情報提供を行います。そのことにより、発表者と参加者の間で情報共有を行うとともにアイデアの交換等ができます。

参加申込　参加希望者は、氏名、電話番号を記載した申込書（様式自由）を下記事務局あてに送付（FAX・E-mail可）してください。

【申 込 先】　環境パートナーシップやまなし事務局
TEL：055-223-1634　FAX：055-223-1781
E-mail　shizen@pref.yamanashi.lg.jp
〒400-8501　甲府市丸の内1-6-1
山梨県環境・エネルギー部自然共生推進課内
【申込締切】　令和6年2月13日（火）

※駐車台数に限りがありますので、お車をご利用の方は、できるだけ乗り合わせてお越しくださいますようご協力をお願いします。

会員リレートーク Vol.49 ～豊かで住みよい社会づくり～

クロダ株式会社

団体の紹介

私たちクロダ株式会社は1961年富士吉田市を中心に古物商として始まりました。
現在では一般廃棄物・産業廃棄物の回収および処理、古紙・プラ・家電のリサイクル事業へと事業を拡大させて、企業や家庭の様々なニーズに応えており、必要不可欠な業種として地域に貢献しています。
また、従業員数もグループ全体で60名を超え、外国人や60代以上のシニア世代まで幅広く活躍しています。

活動内容

① もったいない倶楽部
11,400件の各家庭を定期的に訪問し、無料で古紙や缶などの資源物の回収を行っています。
ただ回収するだけでなく、住民の方とコミュニケーションをとることで、信頼関係が築け、事情により資源物を外まで出せない家庭にはドライバーが運び出しをお手伝いしたり、家庭内における簡単な作業等のお手伝いを行うなど地域に密着した仕事です。
「誰もが参加」「誰もが主役」の双方向でのもったいない精神で行っており、継続性ある取り組みにより、地域とのつながりを普及させています。

② 廃棄物から有価物へ
SDGs達成にはゴミ問題の解決が必須と考えています。
便利な世の中になるにつれ、過剰包装や使い捨て容器の普及で、簡単にゴミとして捨てられる状況になっています。
それらを処分する際には多くのエネルギーや二酸化炭素が発生し、地球温暖化の原因となります。
また、廃棄物を選別する際には、機械での選別は限界があり、最終的には人の目と手が必要になってきます。
私たちは廃棄物を工場へ持ち帰ってきた後にも従業員の手で細かな分類をすることで、廃棄物の量を減らし、リサイクルすることによって、資源の保護と環境保全に貢献しています。

③ 森のエコステーション
2011年8月から森林再生活動として「森のエコステーション」を運営しています。
リサイクル資源の回収における地球温暖化への影響を数値化し、CO2の排出を少なくした環境に優しい回収方法に取り組んでいます。
持ち込んだ資源物の重量に応じて、リサイクルポイントが付与され、また、CO2の排出量を表示し、カーボンオフセットができます。







県民の日記念行事に出展しました

11月19日、小瀬スポーツ公園で開催された「県民の日記念行事」に環境パートナーシップやまなしが出展しました。
環境広場に設置した環境パートナーシップやまなしのブース内では、「エコライフお絵かき・川柳コンテスト2023」の入賞作品を展示するとともに、エコバッグを配布し、環境保全活動に関する普及啓発を行いました。

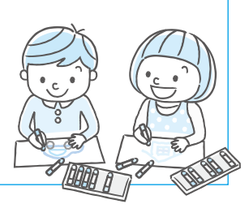


たくさんの方にご来場いただきました

環境パートナーシップやまなしのブースの隣では、(公財) やまなし環境財団が環境保全活動助成交付団体の活動紹介の掲示やエコバッグの配布、エコへのメッセージをお書きいただきました。いただいたメッセージにより、エコの木ができました。



エコの木



県からのお知らせ

「ユネスコエコパークフェア in イオンモール甲府昭和」を開催します!

山梨県に事務局を置く甲武信ユネスコエコパーク推進協議会では、南アルプス自然環境保全活用連携協議会、公益財団法人イオン環境財団と共催で「ユネスコエコパークフェア in イオンモール甲府昭和」を開催します。
公益財団法人イオン環境財団では、日本ユネスコエコパークネットワークと締結した連携協定に基づき、ユネスコエコパークの理念や魅力、豊かな自然と人々との関わりをわかりやすく伝えるために、全国のイオンモールで、ユネスコエコパークとその取り組みをＰＲするフェアイベントを開催しています。

場　所：イオンモール甲府昭和１階さくら広場
日　時：２月３日（土）　10:00～18:00
　　２月４日（日）　10:00～16:00
内　容：・特産品の販売
　　・ネイチャークラフト体験（ワークショップ）
　　・パネル展示
　　・映像放映
　　・ステージイベント（講演会）

